

## 共同印刷、「データエンハンスメントサービス Light」の提供開始 短納期・低価格を実現、デジタルマーケティングに最適

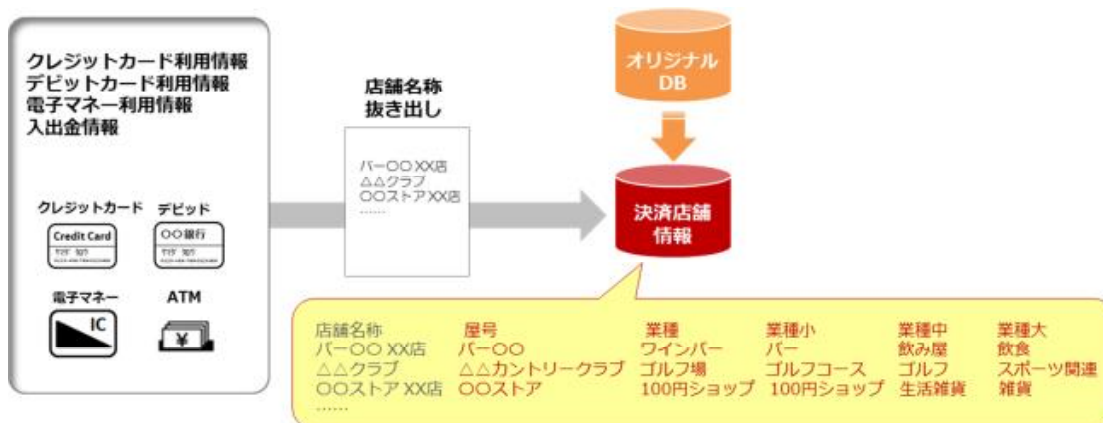
共同印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:藤森康彰)は、2019年4月より、「データエンハンスメントサービス Light」の提供を開始します。本サービスは、クレジットカードなどの利用情報に決済店舗情報を付与するデータエンハンスメントサービスの新たなメニューです。

データエンハンスメントサービスは、クレジットカードの利用情報に、当社オリジナルのデータベースおよび公開情報から得た決済店舗の正確な情報(業種、店舗位置情報など)を自動付与し、クレジットカード利用者のライフスタイルやライフステージを分析するためのサービスです。2014年の提供開始以来お客さまから高い評価をいただいております。2018年3月には、電子マネーやデビットカードの発行会社、銀行などでも活用できるよう分析対象データを拡大しました。

「データエンハンスメントサービス Light」は、お客さまのニーズに、よりきめ細かく対応するために開発したサービスです。店舗情報を当社のオリジナルデータベースのみで付与することで工程を簡略化し、デジタルマーケティングに欠かせない“即時性”に加え、低価格での提供を実現しました。本サービスの提供開始により、店舗の位置情報やオンライン店舗/実店舗の区分なども考慮した販売戦略・顧客戦略を策定する場面では「標準サービス」、顧客の行動履歴を短期的に分析してWebサイトやマーケティングオートメーションに反映する場面では「Light」というように、用途に応じてデータエンハンスメントサービスを選択できるようになりました。

当社は、拡充したデータエンハンスメントサービスの販促に努め、CRMソリューションなどの関連サービスを含めて、3年後に2億円の売り上げをめざします。

### データエンハンスメントサービス Light イメージ図



### データエンハンスメントサービス ラインアップ

